

第3回 山陽小野田市子ども・子育て協議会

1. **開催日時** 平成25年10月10日（木） 18時30分～20時00分

2. **開催場所** 山陽小野田市役所 3階 大会議室

3. 出席者

【委員14名】（敬称略）

西村実己、藤川藍、加藤善成、渡辺和行、高場真澄、吉田由美子（副会長）、
嶋田崇人、松浦美彦、平山正男、波多野昭世、伊藤一統（会長）、平野強、塩田賢二、
富田輝美

【事務局】

今本教育部長、岩崎健康福祉部次長、西田こども福祉課長、金子こども福祉課主査、
こども福祉課職員（西崎、大江、藏本）

【コンサルタント】

（株）ぎょうせい 木下、池田

4. 議事次第

① 開会

② 議事

(1) ニーズ調査票案について（説明、質疑応答）

(2) 今後のスケジュールについて

(3) その他

③ 閉会

5. 配付資料

資料1 山陽小野田市子ども・子育て支援に関するニーズ調査票（就学前児童保護者用）

資料2 山陽小野田市子ども・子育て支援に関するニーズ調査票（小学生保護者用）

附属資料 子育て関連施設・子育て支援サービス一覧（別紙）

資料3 山陽小野田市子ども・子育て支援に関するニーズ調査票に対する意見と対応について

6. 傍聴者 2人

7. 議事要旨

(1) ニーズ調査票案について（説明、質疑応答）

○事務局から資料1～3に基づき説明

○伊藤会長

みなさんの意見を基に修正された調査票案について何か質問はないか。

○委員

就学前児童保護者用の調査票の問9について、自治体認証・認定保育所は、東京都だけのもの
はずなので、調査票の項目に掲載する必要があるのか。

○事務局

自治体認証・認定保育所が東京都だけの施設であることを知らなかった。

委員の意見では、国のひな型に当該施設が記載されており、他の山陽小野田市にはない施設と同
様に掲載した方がよいのではということだったので、ご意見のとおり今回項目を追加した。そうい
った事情であれば委員の了解が得られるのであれば削除したい。

○委員

そのような事情なら削除しても構わないが、他にも山陽小野田市にはない認定こども園等が記載されているので、それとの兼ね合いはどうだろうか。

山陽小野田市にはこのような施設はないが、全国的にはあるという情報を示す意味で記載した方がよいのではと思い意見を出した。7の自治体認証・認定保育所が東京都だけで特殊なものであるならば削除しても構わない。

○事務局

7自治体の認証・認定保育施設の表記は、削除する。

○伊藤会長

自治体認証・認定保育所が東京都だけという話であったが、認証保育所については、東京都だけのものであるが、認定保育所については各地にある。認定保育所は、認可外保育施設のうち自治体が認定した保育施設であるので、東京都だけの特殊なものではない。認定という中身は千差万別で、自治体によって認定基準は違う。

○委員

認定こども園は、現在、山陽小野田市にはないが、今後認定こども園ができるかもしれないので、単に「山陽小野田市にはありません」とするのではなく、【現在、山陽小野田市にはありません】と記載していただきたい。

市内の幼稚園は、認定こども園に移行するかどうかについて、国の方針がはっきり決まってないので迷っているのが現状である。県内の幼稚園でも積極的に動いているところはない。

○事務局

ご意見のとおり修正する。

○委員

問9については、現在の利用状況を聞いているので、現在山陽小野田市にない施設については、設問に掲載する必要がないように思う。そうすることで、他の選択肢との整合性がとれるのではないかな。

○委員

山陽小野田市には施設はないが、保護者の勤務等の関係で他市の施設を利用されている方がいるかもしれないので設問に掲載されていてもよいのではないかな。

○事務局

委員と同意見である。

7の自治体認証・認定保育所は近隣の市町村にないので削除してもよいと思うが、認定こども園については、宇部市や美祢市にあると聞いているので、利用者がいるのではと想定すると、そのまま記載してもよいのではないかなと思う。

○会長

(認定こども園は) このまま記載するということがよろしいかな。

勤務の関係以外でも利用者は大変多いので、実態として把握するには山陽小野田市だけで考える

のは適当ではないと思う。

認定こども園には、渡辺委員の指摘で「現在」という言葉を付け加えて掲載することになったが、山陽小野田市にはありませんの全てに「現在」という言葉を加えないと不公平になるのではないかと。

○事務局

全てに掲載するようにする。

○伊藤会長

自治体認証・認定保育所の記載はどうするか。

○事務局

特殊な施設なので削除しようと思う。

○伊藤会長

近隣の市町にはないので削除してもよいと思う。

○委員

回収率を上げるために保育園や幼稚園を通じて保護者にどのような周知をするのか。

○事務局

各保育園・幼稚園には園だよりがあると思うので、その中にスペースをとっていただいて、市から調査の協力のメッセージを掲載していただこうと考えている。なお、調査票は全員に届くわけではないので、「調査票が届いた方は協力をお願いします。」という書き方で各園に掲載を依頼しようと思う。

○委員

園だよりの掲載がアンケートの発送前に間に合うのか。

○事務局

園だよりの配布が各保育園・幼稚園で違うと思うので調整して間に合うようする。

○委員

私たち保護者は市の広報やHPをあまり見ないので、保護者に伝わるような方法で回収率が80%~90%となるようにしていただきたい。

○事務局

市が発行している広報紙は、紙で全世帯に配っている職員手作りの情報誌である。重要なお知らせも載っているのでぜひ見てほしい。

○委員長

他に意見がないのであれば、調査票に子どもさんの意見を書くスペースを載せるかどうかについて意見を願います。

○委員

実際に調査票を自分でやってみて最後に子どもさんの意見を聞くのに違和感があるような気がして特に必要ないのではと思った。○やチェックをする質問であれば子どもさんが回答しやすいと思うが、子どもさんがどのような意見を書かれるのか疑問なので、無理に掲載する必要はないのではと思う。

○副会長

子どもたちに子育て支援について意見を求めても、子育て支援そのものを子どもが理解できるのかと思う。また、子どもさんの意見が、どのようにアンケートに反映されるのか疑問を感じる。その点からするとなくてもよいのではないかと思う。

○伊藤会長

なくてもよいという意見が出ているが、あった方がよいという意見はないか。
事務局の見解はどうか。

○事務局

元々自由記載欄を設けていて、保護者の方にアンケートの中では書ききれない意見や要望を聞くことが自由記載欄の趣旨である。前回の協議会の中で、子どもさんの意見も聞いてはどうかとの意見があったので追加した。他の委員さんで特に必要がないという同意が得られればなくてもよいと考えている。

○会長

大変難しいところであるが、今回の調査は子ども・子育て支援の利用の調査となっている。子どものためと言いながら、子ども・子育て支援の利用は誰が主体なのかというのも疑問ではあるが、実際には保護者に対するニーズ調査なので、子どもの意見を聞く設問は削除するというところでよろしいか。

○委員

承認

○会長

他に意見はないか。

今回の調査票案は、みなさんの意見が反映されて良いものができたと思う。ただボリューム的に回答しやすいものではないが、国の指定もあり、調査しなくてはならないものなのでセカンドベストだろう。

○委員

小学生用の調査票の間10で土曜日・日曜日・祝日の児童クラブ利用を聞く質問があるが、間8で保護者の土曜日・日曜日・祝日の勤務状況の質問を入れないと、土曜日・日曜日・祝日の利用希望が増えるのではないか。

実際に児童クラブの土曜日の利用者が徐々に増えている。土曜日に勤務がないのにお子さんを児童クラブに預けている人がいる。そういう家庭の子どもの育ちに関して現場の職員は危惧している。家族が家にいるにも関わらず、児童クラブに預けられる子どもの気持ちは荒れ果てている。そういう家庭ばかりではないが、父母のどちらかの勤務がないのに、安易に土・日・祝の児童クラブの利

用希望がでないか気になった。

この意見の対応として、ニーズが高めに出る可能性はあるが誤差は少ないと考えられるとあるが、その根拠は。

○事務局

(可能性の問題なので) 根拠はない。

土曜日・日曜日・祝日勤務の状況を質問に入れるのは簡単ではあるが、その分調査票のボリュームが増えてしまうと、土曜日等の勤務がないと児童クラブが利用できないわけではない。土曜日等の勤務状況と児童クラブの利用希望につながるのかと疑問を感じたので、誤差は少ないのではないかと考えた。

○委員

保護者の勤務、特に母親の勤務形態が変わってきており、介護職や看護職の方は土曜日・日曜日関係なくシフトを組まれる方が増えてきているので、そういう勤務形態を調査する質問があってもよいのではないかと。

○事務局

質問を増やすのは構わないが、調査票のボリュームを減らしていこうという全体的な考え方だったので今は追加していない。問8に土日の勤務がありますかという項目を加えるのは、可能である。

○委員

他の委員の意見はどうか。

○委員

保育園でも土曜日の勤務がないのに預けている保護者がいる。土日の勤務形態を聞く項目があれば少し緊張感を持って利用希望を回答できるのではないかと。

小学生保護者用の調査票は、就学前保護者用に比べてボリュームが少ないので加えてもよいと思う。

○事務局

質問を加えるのであれば、就学前用の調査票にも加えないといけない。

土曜日の児童クラブを利用することに対して、就労していないと利用してはいけないとすることは難しい問題である。今の制度では、保育園や児童クラブが土曜日開いているのに利用するか、利用しないかは保護者の自由である。

○会長

このあたりは教育・保育論の議論になってくる。先ほどにもあったが、ニーズ調査の目的が子ども・子育ての利用者である保護者がターゲットになっている。ワークライフバランスでは、仕事の息抜きができる時間が必要であるということもある。

ニーズ調査としては、大きいニーズが出た方が、それに対応した仕組みを行政が作るようになるので、少し多く出てもいいのではないかと。

就労状況を聞く質問がややこしいので、この項目をスリムにして、先ほどの意見を加えることはできないか。

○コンサル

この項目については、国の必須項目なので質問内容は減らせない。細かい質問ではあるが、必要なデータを取るために必要な質問である。国のひな型はもっと分かりにくい質問内容だが、こちらで少しでも回答しやすいようなフォーマットにした。質問内容を変えることで、ロジックが変わる可能性があるのご理解いただきたい。

○会長

枝番の項目で構わないので、土日の勤務がありますかという設問を加えていただければと思う。

○コンサル

別項目なら追加は可能である。

○会長

他に意見はないか。

では、私からの意見。前回の協議会でも話したが、この協議会で使われる用語・言葉は、我々には理解できてもアンケートの回答者にとっては難しい用語・言葉である。その対応はどのようにしていくのか。

○事務局

前回の協議会でも提案をいただいたが、利用状況・利用希望を聞くので、回答者に事業の内容を分かった上で正確に回答いただくため、別紙の子育て支援施設・サービス一覧表を作成した。利用料についても、すべて掲載はできないが基本的な利用料は掲載している。

これは各事業のことを知っていただく啓発の意味も含めて作成した。調査票の中に入れてしまうと保護者の手元に残らないので、別紙として同封することで、調査後は保管用として使っていただけたらと考えている。

○委員

紙の色を変えてはどうか。

○委員

別紙一覧表で、幼稚園と保育園の説明が並んでおり、表現が違うので、保育園では学んでないような捉え方をされてしまうのではないか。幼稚園の説明の中にある、「保育所が家庭のような保育の目指すのに対し、幼稚園は就学前の学びの場といえます。」という説明はいらんと思う。保育所の説明の中に児童福祉法に基づいているなどの文言を加えていただきたい。

○会長

委員の意見はどうか。

○委員

比較した表現はいらんと思う。

○伊藤会長

各事業の説明が行政説明であり、保護者の方がもう少しわかりやすいように工夫されてはどうか。文字のサイズなども工夫していただきたい。

○事務局

説明文と文字のサイズについては検討する。

○委員

別紙は色を変えてA3の見開きにしてはどうか。

○事務局

紙質等に関してはコンサルにがんばってもらう。

○会長

別紙については、もう少し工夫していただくよう事務局とコンサルにお願いする。

調査票については、承認いただいたということでよろしいか。

○委員

異議なし

○会長

次に今後のスケジュールについて説明をお願いします。

(2) 今後のスケジュールについて (説明)

○事務局からニーズ調査のスケジュールについて説明

○会長

第4回協議会の日程は。

○事務局

平成26年1月22日（水）18：30～を予定している。

○会長

以上で本日の協議会を終了する。